

# NEWS LETTER

2026/06

## vol.48

### CONTENTS

- ・ダイバーシティに係る研究者メンター制度とWeb相談窓口について
- ・女性研究者の研究力向上のための支援をしています
- ・ワーク・ライフ・バランスのため、研究者への支援をしています
- ・育児サポートの制度をぜひご利用ください

## 研究者支援

## ダイバーシティに係る研究者メンター制度とWeb相談窓口について

本制度は妊娠・出産・育児や介護などのライフイベントと研究の両立で悩む研究者(メンティー)のために、指導や助言を行い、相談に応じる者(メンター)を配置するもので、メンティーが自発的な解決に向けてメンターの支援を得ることを目的としています。メンターはダイバーシティ推進委員会の教員で構成されています。

## 令和8年度 ダイバーシティに係る研究者メンター(相談員)

| 部局名     | 職名  | 氏名     |
|---------|-----|--------|
| 人文社会科学野 | 准教授 | 長田 華子  |
| 教育学野    | 講師  | 川路 智治  |
| 基礎自然科学野 | 助教  | 金久保 有輝 |
| 応用理工学野  | 准教授 | 増永 英治  |
| 応用生物学野  | 助教  | 古谷 綾子  |

また、ダイバーシティ推進室では教職員の仕事と育児・介護の両立、キャリア形成などの相談をダイバーシティ推進室HPのWeb相談窓口から受け付けています。詳細などについては([こちら](#))をご覧ください。

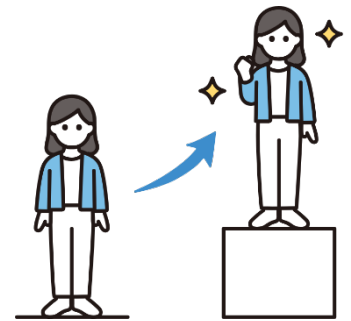


## 研究者支援

## 女性研究者の研究力向上のための支援をしています

## 女性エンパワーメント支援制度

教育・研究・社会貢献の分野において活躍が認められ、より高い研究力・指導力向上を目指す女性研究者を顕彰し、研究費を助成する制度です。本研究制度をインセンティブとして、女性研究者が国内外において活躍するリーダーに成長することを期待しています。今年度は助成額を1人あたり上限30万円として利用者を募集しました。



## ◇令和8年度「女性エンパワーメント支援制度」採択者一覧

| 所属       | 職名  | 氏名     | 研究テーマ                                                            |
|----------|-----|--------|------------------------------------------------------------------|
| 人文社会科学野  | 講師  | 李 健實   | 大学生の自発的活動による学生の内的成長と教育的な効果の検討                                    |
| 教育学野     | 准教授 | 有田 洋子  | 茨城大学傑出美術教員の歴史的意義の解明と自校史教育への展開                                    |
| 教育学野     | 講師  | 李 満紅   | 初等・中等国語科漢詩デジタル教材の開発<br>—附属小中学校との連携研究を視野に—                        |
| 基礎自然科学野  | 教授  | 田村 潔美  | 老化による血管内皮細胞の形態制御異常の分子機構解明                                        |
| 基礎自然科学野  | 准教授 | 二橋 美瑞子 | チョウ目とカメムシ目の微細構造形成の研究                                             |
| 応用理工学野   | 講師  | 関根 栄子  | 災害時の物流維持と電力安定化を目的としたEV・PV連携活用と<br>人口流動特性に基づく地域最適化                |
| 応用理工学野   | 教授  | 田嶋 美砂子 | オンライン英会話講師の声<br>—人種・ジェンダー・プレカリティ—                                |
| 応用理工学野   | 准教授 | 原口 春海  | 作業者の不在を考慮した作業配置とスケジューリングに関する研究                                   |
| 応用理工学野   | 助教  | 福村 真紀子 | 地方観光地における外国人受け入れに関する調査研究                                         |
| 応用理工学野   | 准教授 | 山内 紀子  | 糖鎖修飾ポリマー微粒子を用いた迅速ウイルス検出技術の開発                                     |
| 応用生物学野   | 助教  | 迫田 翠   | イネ根域圏に生育する有用微生物のコレクション拡充と機能解明                                    |
| 応用生物学野   | 助教  | 古谷 綾子  | アブラナ科黒腐病菌におけるT4SS依存的細菌間競合機能の検証                                   |
| 応用生物学野   | 助教  | 林 暁嵐   | 作物残渣被覆下の畑地土壌における無機態窒素の溶出<br>および一酸化二窒素(N <sub>2</sub> O)ガスの発生との関係 |
| 保健管理センター | 教授  | 布施 泰子  | 大学生の自殺のリスク評価マニュアル作成のための予備的研究                                     |

令和7年度に女性エンパワーメント支援を受けた先生方の研究内容紹介等については、[ダイバーシティニュースレターvol. 47\(2026年4月発行\)](#)でご覧いただけます。

## 研究者支援

ワーク・ライフ・バランスのため、研究者への支援をしています

### 研究復帰支援制度

出産・育児・介護等のライフイベントのためにやむを得ず研究を一時中断し、その後復帰した研究者を対象に、本格的な研究再開のためのスタートアップ支援として研究復帰支援費(研究費)を助成する制度です。今年度は助成費を1人あたり上限25万円として利用者を募集しました。



#### ◇令和8年度「研究復帰支援制度」採択者一覧

| 所属   | 職名  | 氏名    | 研究テーマ       |
|------|-----|-------|-------------|
| 教育学野 | 准教授 | 永尾 敬一 | 未来を含む複素作用理論 |

### ライフイベント研究支援員制度

出産・育児・介護等のライフイベントに直面している研究者を対象に、一定期間ライフイベント研究支援員を配置して、ライフイベントと研究の両立を図る制度です。今年度は助成額を1件あたり9万円として利用者を募集しました。



#### ◇令和8年度「ライフイベント研究支援員制度」採択者一覧

| 部局名     | 職名  | 氏名    |
|---------|-----|-------|
| 人文社会科学野 | 准教授 | 長田 華子 |
| 教育学野    | 講師  | 大津 理香 |
| 基礎自然科学野 | 准教授 | 諸岡 歩希 |
| 応用理工学野  | 准教授 | 鵜野 克宏 |
| 応用理工学野  | 教授  | 江口 美佳 |
| 応用理工学野  | 教授  | 車谷 麻緒 |
| 応用理工学野  | 教授  | 福岡 泰宏 |
| 応用生物学野  | 助教  | 林 暁嵐  |

## ワーク・ライフ・バランス 育児サポートの制度をぜひご利用ください

ダイバーシティ推進室では、仕事と育児の両立支援の取組の一環として、育児サポートの制度を設けています。

令和8年度託児利用料補助事業

休日のお仕事時や  
病児・病後児保育時の  
**託児利用料を補助します**

【利用対象者】  
小学6年生以下の子を持つ  
本学教職員

**ご利用の流れ**

- 必要事項を専用フォームに入力
- 託児サービスの利用
- 立替払請求書の提出
- 立替金の支払い

※ 詳細は2枚目をご覧ください

**託児利用料補助の範囲**

- 勤務日の病児・病後児の保育
- 休日勤務を命ぜられたときの託児 ※1
- 休日に行われる本学主催のイベント時の託児 ※2

対象となる子1名につき年度中2万円を上限として託児利用料を補助 ※3

託児事業者はご自身で選択していただけます

※1 休日に行われる入浴は、休日に開催する本学主催の講座やイベント、本学主催の研修等の業務に必要となる場合、大学の職員として休日に勤務される学生に参加する必要があると認めます。  
※2 休日に開催するイベント、本学の施設やシンポジウムなどに参加するときに発生します。  
※3 年中泊り保育の一時預かりとあわせて利用する場合は、別途サービス利用料の対応が必要となります（保育料、入浴料、食事料等）については後掲の別表を参照してください。

**実施期間**  
令和9年3月24日（水）まで  
上記期間内の託児利用を補助の対象とします。ただし、申請時に提出した申請書に添付した写真が正しいもので、ご注意ください。

### ・託児利用料補助事業

休日勤務や病児・病後保育などで託児サービスを利用する場合の利用料を補助する制度です。託児事業者の指定はありませんので、利用者のご都合に合わせて選択していただけます。詳細はダイバーシティ推進室HP([こちら](#))をご確認ください。

どこでも活用！ 企業主観にベビーシッター利用促進事業 市内各所へベビーシッター派遣事業

**ベビーシッター利用割引券  
案内ガイド**

ベビーシッター利用割引券を利用するために  
最初にお読みください

- ベビーシッター派遣事業は、子ども・子育て支援法第98条の2に基づく「仕事と子育ての両立支援事業」であり、事業主風出金（子ども子育て給付金）を財源とする予算事業です。
- 厚生年金適用事業所において、多様な働き方をしている労働者が勤務のためにベビーシッターサービスを利用した場合に、その利用料の一部または全部を助成する事業です（電子チケットによる割引券を発行します）。
- 多額の助成金を受け付けられ、従来助成に比べて全年度の年度上限枚数があること及び企業の本業と関係のない範囲内で個人の利用上限枚数があることを鑑み、約款に示す利用条件に沿って適切にご利用いただきますようお願いいたします。

**利用対象（いつ使えるの?）**

- 利用者本人と配偶者が仕事のために利用したベビーシッターサービスが対象です。

**対象者（誰が使えるの?）**

**利用対象者** 承認事業主に直接雇用されている労働者  
**対象児童** 乳幼児または小学3年生までの児童  
(障害者手帳、障害者手帳等の交付を受けている場合は、小学6年生までの児童が対象です。※実務要領をご確認ください。)

**使用条件（対象範囲は?）**

- 家庭内における保育や家庭内保育を伴う家庭と保育施設との送迎が対象です。
- 使用できるベビーシッター事業者は、本事業の割引券等取扱事業者に限りま。※ポータルサイト参照

**補助額（割引額はいくらか?）**

- 対象児童1人につき1日1回の利用料金が2,300円（最大2枚まで）以上のベビーシッターサービスに使用できます。
- 利用回数制限  
対象児童1人につき1日1回（1回あたり）2枚、  
1家庭につき1か月24枚まで、1年間に280枚まで
- 純然たるベビーシッターサービス（保育）のみが割引の対象です。

**こちらは利用対象外です!**

- 労働時間外や休日に利用した場合
- 次のようなケースで利用した場合
  - ▶ 家庭以外の場所での保育
  - ▶ 家庭での保育が含まれない送迎のみ
  - ▶ 保育等施設開閉や習い事等への送迎
  - ▶ 同一家族以外の複数の乳幼児等を同時に送迎する場合
  - ▶ 児童の長時間外出を目的としたベビーシッターサービス
  - ▶ 掃除、洗濯、炊事等の家事サービス

※ベビーシッター会社への入会費、年会費、交通費、キャンセル料、保険料等のベビーシッターサービスに付随する料金は割引の対象外です。

**注意!**

### ・ベビーシッター派遣事業割引券

対象サービスは、家庭内における保育や世話、ベビーシッターによる保育所などへの送迎です。配偶者もご自身も休日勤務になったけど保育園でのお預かりが難しい時や、お迎えの時間に間に合わない時など困ったときにおススメです。

詳細はダイバーシティ推進室HP([こちら](#))をご確認ください。

ご不明な点がございましたら、ダイバーシティ推進室までお問合せください。

【ダイバーシティ推進室】TEL:029-228-8237 / E-mail:diversity\_office@ml.ibaraki.ac.jp